

平成17年6月24日
原子力安全対策課
(17-24)
<23時記者発表>

高浜発電所3号機の定期検査状況について (可動小型中性子束検出器の所在不明)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

高浜発電所3号機(加圧水型軽水炉;定格電気出力87.0万kW)は、平成17年4月21日から第16回定期検査中であるが、6月24日16時頃、燃料以外の核燃料物質実在庫確認(年1回)を実施したところ、3号機用可動小型中性子束検出器*1個が、管理区域内の3,4号ホット計器室内にある3号機M/D保管庫(鍵付ロッカー)に保管されていないことが判明した。

なお、前回、平成16年7月6日に実在庫確認を実施しているが、この時は所定の保管庫内にあることを確認している。

同検出器の放射線レベルは極めて低く、人体に対する影響はない。

今後、調査範囲を管理区域の全域に広げて同検出器の所在調査を行う。

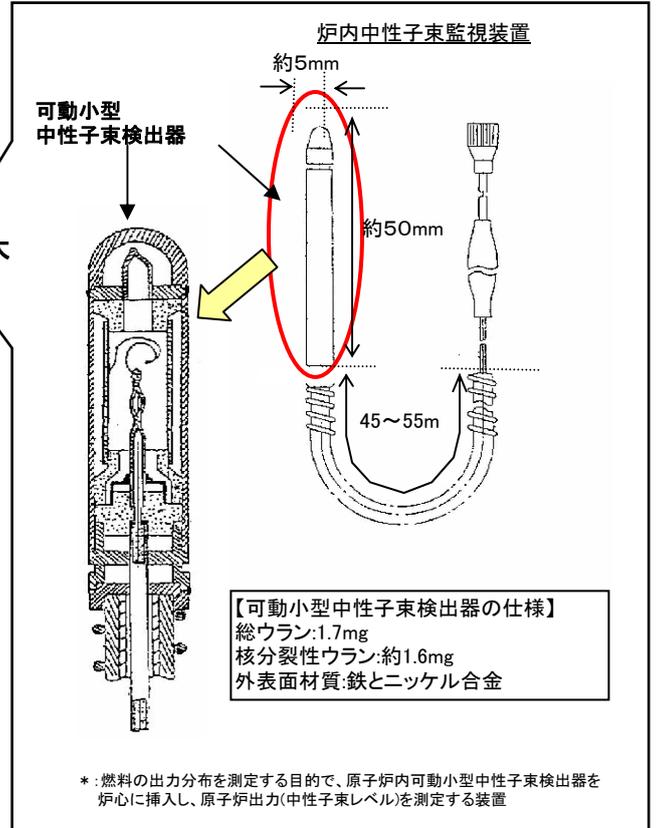
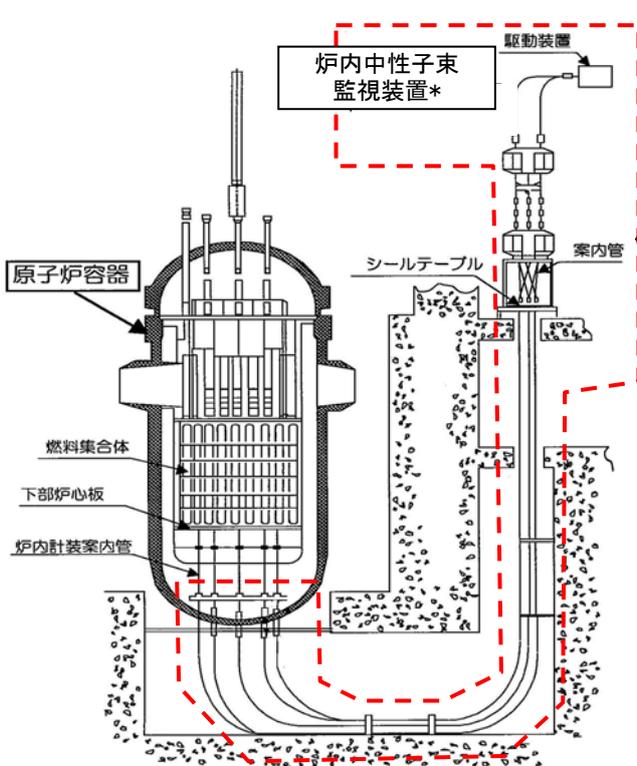
*可動小型中性子束検出器

原子炉容器下部から案内管を通して炉内に挿入し、炉内の中性子束分布を測定するための検出器。長さ約50mm、直径約5mmの検出器で、内面にウラン化合物(総ウラン量1.70mg)が塗布されている。検出器の表面線量は、 $0.1\mu\text{Sv/hr}$ 以下である。

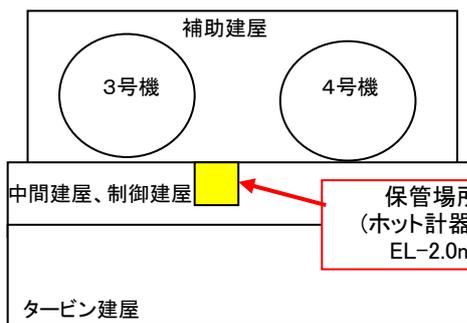
問い合わせ先 内線2352・直通0776(20)0314

高浜発電所3号機用 可動小型中性子束検出器の所在不明について

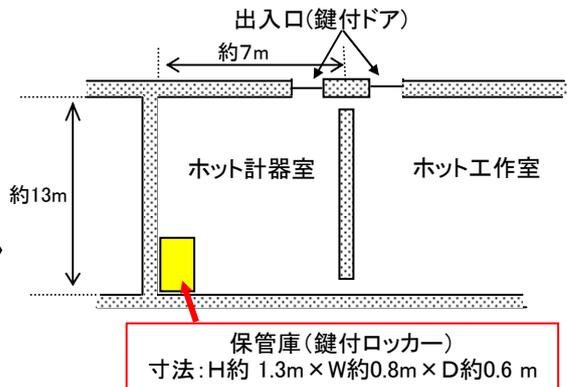
可動小型中性子束検出器の概要



炉内核計装検出器の保管状況



拡大



当該3号保管庫



4号保管庫